

① 機 種

No.	機種名	床面積		間口	奥行	積雪強度																																																		
1	DR-3157HP□・HY□	18.36㎡	5.56坪	3130mm	5865mm	◆積雪強度◆ ・一般型(P)：1200N/㎡ ・豪雪型(Y)：4500N/㎡ ※ 安全のため、一般型(P)は60cm以上、豪雪型(Y)は150cm以上積もらないように雪下ろしをしてください。 ◆連棟時の注意事項◆ 強度の関係上、連棟数に応じて間仕切壁または耐力壁が必要になります。 (仕様についてはお問い合わせください。)																																																		
2	DR-3157JP□・JY□																																																							
3	DR-3157HP□・HY□-2	36.71㎡	11.13坪	6260mm																																																				
4	DR-3157JP□・JY□-2																																																							
5	DR-3157HP□・HY□-L	N×18.36㎡	N×5.56坪	N×3130mm																																																				
6	DR-3157JP□・JY□-L																																																							
7	DR-3657HP□・HY□	21.29㎡	6.45坪	3630mm																																																				
8	DR-3657JP□・JY□																																																							
9	DR-3657HP□・HY□-2	42.58㎡	12.90坪	7260mm																																																				
10	DR-3657JP□・JY□-2																																																							
11	DR-3657HP□・HY□-L	N×21.29㎡	N×6.45坪	N×3630mm																																																				
12	DR-3657JP□・JY□-L																																																							
13	DR-3162HP□・HY□	19.92㎡	6.04坪	3130mm	6365mm	<table><tr><td></td><td colspan="4">間仕切壁の場合</td></tr><tr><td>積雪地域</td><td>2連棟</td><td>3連棟</td><td>4連棟</td><td>5連棟</td></tr><tr><td>一般地域</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>多雪地域</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>豪雪地域</td><td>0</td><td>0</td><td>0※1</td><td>1※2</td></tr></table> <table><tr><td></td><td colspan="4">耐力壁の場合</td></tr><tr><td>積雪地域</td><td>2連棟</td><td>3連棟</td><td>4連棟</td><td>5連棟</td></tr><tr><td>一般地域</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>多雪地域</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>豪雪地域</td><td>0</td><td>0</td><td>0※1</td><td>1※3</td></tr></table> ※1 間口3630タイプは必要数1ヶ所。 ※2 間口3630タイプは必要数2ヶ所。 ※3 DR-3657タイプは必要数2ヶ所。 注 6連棟以上の時はご相談ください。 注 間仕切壁を取り付ける箇所には、豪雪柱の取り付けは不要になりますのでご注意ください。		間仕切壁の場合				積雪地域	2連棟	3連棟	4連棟	5連棟	一般地域	0	0	0	0	多雪地域	0	0	0	0	豪雪地域	0	0	0※1	1※2		耐力壁の場合				積雪地域	2連棟	3連棟	4連棟	5連棟	一般地域	0	0	0	0	多雪地域	0	0	0	0	豪雪地域	0	0	0※1	1※3
	間仕切壁の場合																																																							
積雪地域	2連棟	3連棟	4連棟	5連棟																																																				
一般地域	0	0	0	0																																																				
多雪地域	0	0	0	0																																																				
豪雪地域	0	0	0※1	1※2																																																				
	耐力壁の場合																																																							
積雪地域	2連棟	3連棟	4連棟	5連棟																																																				
一般地域	0	0	0	0																																																				
多雪地域	0	0	0	0																																																				
豪雪地域	0	0	0※1	1※3																																																				
14	DR-3162JP□・JY□																																																							
15	DR-3162HP□・HY□-2	39.84㎡	12.07坪	6260mm																																																				
16	DR-3162JP□・JY□-2																																																							
17	DR-3162HP□・HY□-L	N×19.92㎡	N×6.04坪	N×3130mm																																																				
18	DR-3162JP□・JY□-L																																																							
19	DR-3662HP□・HY□	23.10㎡	7.00坪	3630mm																																																				
20	DR-3662JP□・JY□																																																							
21	DR-3662HP□・HY□-2	46.21㎡	14.00坪	7260mm																																																				
22	DR-3662JP□・JY□-2																																																							
23	DR-3662HP□・HY□-L	N×23.10㎡	N×7.00坪	N×3630mm																																																				
24	DR-3662JP□・JY□-L																																																							

※機種名の□はTypeによって表記が異なります。A、B、Cのいずれかが入ります。
床面積・間口のNは連棟数を表します。

② 主要部材仕様

品番	主 要 部 材	材 質	呼び厚さ (mm)
1	土 台 枠	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	1.2
2	柱 前 左 右	〃	2.3
3	柱 前 中 (連 続 型)	〃	1.6
4	柱 中 左 右	〃	1.2+1.6
5	柱 後 左 右	〃	1.6
6	柱 後 中 (連 続 型)	〃	1.2+1.6
7	豪 雪 柱 { 豪 雪 型 の み }	一般構造用角形鋼管 (JIS G 3466 Z18)	2.3
8	梁 中 枠 取 付 金 具 (連 続 型)	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	3.2
9	桁 前	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317 Y10) または溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	1.6
10	桁 後	〃	1.6
11	梁 左 右	〃	1.0
12	梁 中 前 (連 続 型)	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	2.0+3.2
13	梁 中 後 (連 続 型)	〃	2.0+3.2
14	梁 中 屋 根 板 (連 続 型)	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317 Y10) または溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	1.0
15	下 枠 カ バ ー (連 続 型)	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	2.3
16	梁 中 カ バ ー (連 続 型)	〃	0.7
17	母 屋 中 央	〃	1.6
18	母 屋 中	〃	1.2, {1.6+2.3}
19	結 露 軽 減 材 付 屋 根 パ ネ ル	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317 Y10) または溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	0.5
		ポリエチレンフォーム	4.0
20	壁 パ ネ ル	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	0.7
21	妻 板 左 右	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317 Y10)	0.7
22	鼻 隠 し 前 後	〃	0.7
23	コ ー ナ ー 金 具	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	2.3
24	化 粧 柱 前 左 右	〃	1.0
25	化 粧 柱 前 中	〃	1.0
26	胴 縁 (J タイ プ の み)	〃	1.2
27	シャッター (スラット)	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3312)	0.8
28	シャッター カ バ ー	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	1.2
29	シャッター レ ー ル	アルミニウム合金押出型材	—
30	幕 板	アルミニウム合金押出型材	—
31	シャッター ケ ー ス	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	0.7
32	ド ア 枠	アルミニウム合金押出型材	—
33	ド ア 枠 固 定 板 上	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	1.0+0.6
34	ド ア 枠 固 定 板 左 右	〃	1.2
35	ド ア 枠 カ バ ー 左 右 (H タイ プ の み)	〃	0.7
36	目 板	アルミニウム合金押出型材	—
37	框 ドア	エ ッ ジ 材	—
		面 材	型板強化ガラス
38	※ 化 粧 パ ネ ル	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	0.5
39	※ ル ー バ ー 天 井	アルミニウム合金押出型材	—
40	※ 照 明 取 付 板 前 ・ 中 央	溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302 F12)	1.2

※の部材はTypeB、TypeCのみ使用。

{ } 内は、豪雪型を示す。

③ 主要部材断面図

1. 土台枠 t=1.2 (土台水切板 t=0.5) 	2. 柱前左右 t=2.3 	3. 柱前中(連続型) t=1.6 	4. 柱中左右 t=1.2+1.6 	5. 柱後左右 t=1.6 	6. 柱後中(連続型) t=1.2+1.6 																		
7. 豪雪柱{豪雪型} t=2.3 	8. 梁中枠取付金具(連続型) t=3.2 	9. 桁前 t=1.6 	10. 桁後 t=1.6 <table><tr><th>本体奥行寸法</th><th>A寸法</th></tr><tr><td>5865mm</td><td>196</td></tr><tr><td>6365mm</td><td>172</td></tr></table>	本体奥行寸法	A寸法	5865mm	196	6365mm	172	11. 梁左右 t=1.0 <table><tr><th colspan="2">◆梁左右前◆</th></tr><tr><th>A寸法</th><td>340.5~482</td></tr><tr><th colspan="2">◆梁左右後◆</th></tr><tr><th>本体奥行寸法</th><th>A寸法</th></tr><tr><td>5865mm</td><td>210.5~328.5</td></tr><tr><td>6365mm</td><td>186.5~328.5</td></tr></table>		◆梁左右前◆		A寸法	340.5~482	◆梁左右後◆		本体奥行寸法	A寸法	5865mm	210.5~328.5	6365mm	186.5~328.5
本体奥行寸法	A寸法																						
5865mm	196																						
6365mm	172																						
◆梁左右前◆																							
A寸法	340.5~482																						
◆梁左右後◆																							
本体奥行寸法	A寸法																						
5865mm	210.5~328.5																						
6365mm	186.5~328.5																						
14. 梁中屋根板(連続型) t=1.0 (前) (後)	15. 下枠カバー(連続型) t=2.3 	16. 梁中カバー(連続型) t=0.7 	12, 13. 梁中前・後(連続型) t=2.0+3.2 <table><tr><th colspan="2">◆梁中前◆</th></tr><tr><th>A寸法</th><td>418.2~522.7</td></tr><tr><th colspan="2">◆梁中後◆</th></tr><tr><th>本体奥行寸法</th><th>A寸法</th></tr><tr><td>5865mm</td><td>251.9~418.2</td></tr><tr><td>6365mm</td><td>227.9~418.2</td></tr></table>			◆梁中前◆		A寸法	418.2~522.7	◆梁中後◆		本体奥行寸法	A寸法	5865mm	251.9~418.2	6365mm	227.9~418.2						
◆梁中前◆																							
A寸法	418.2~522.7																						
◆梁中後◆																							
本体奥行寸法	A寸法																						
5865mm	251.9~418.2																						
6365mm	227.9~418.2																						
17. 母屋中央 t=1.6 	18. 母屋中 一般型 t=1.2 豪雪型 t=1.6+2.3 																						
19. 結露軽減材付屋根パネル t=0.5 結露軽減材(ポリエチレンフォーム t=4.0)	20. 壁パネル t=0.7 	23. コーナー金具 t=2.3 																					
21. 妻板左右 t=0.7 <table><tr><th>種類</th><th>A寸法</th></tr><tr><td>妻板前</td><td>150~165.5</td></tr><tr><td>妻板後</td><td>135~150</td></tr></table>	種類	A寸法	妻板前	150~165.5	妻板後	135~150	22. 鼻隠し前後 t=0.7 鼻隠し前 鼻隠し後 																
種類	A寸法																						
妻板前	150~165.5																						
妻板後	135~150																						
24. 化粧柱前左右 t=1.0 	25. 化粧柱前中 t=1.0 	26. 胴縁(Jタイプのみ) t=1.2 	27. シャッター(スラット) t=0.8 ※水切板はアルミニウム合金押出形材です。	28. シャッターカバー t=1.2 	29. シャッターレール 																		

③ 主要部材断面図

<p>30. 幕板</p> <p>幕板A 幕板B 幕板C 幕板D</p>	<p>31. シャッターケース $t=0.7$</p> <p>シャッターケースA シャッターケースB シャッターケースC</p>	<p>32. ドア枠</p> <p>アルミ枠上 アルミ枠下 アルミ枠左右</p>
<p>37. 框ドア</p> <p>面材 (型板強化ガラス $t=4.0$) エッジ材</p>	<p>33. ドア枠固定板上 $t=1.0+0.6$</p> <p>34. ドア枠固定板左右 $t=1.2$</p> <p>Hタイプ用 Jタイプ用</p>	<p>35. ドア枠カバー左右 (Hタイプのみ) $t=0.7$</p> <p>36. 目板</p>
<p>38. 化粧パネル (TypeB, Cのみ) $t=0.5$</p>	<p>39. ルーバー天井 (TypeB, Cのみ)</p>	<p>40. 照明取付板前中央 (TypeB, Cのみ) $t=1.2$</p> <p>照明取付板前 照明取付板中央</p>

④ オプション仕様

部 品 名	材 質	材質記号 (JIS番号)	呼び厚さ (mm)
壁 面 扉 (特 注 品)	溶融亜鉛めっき鋼板	F12(JIS G 3302)	0.8
ガ ラ ス 窓	エ ッ ジ 材	アルミニウム合金押出形材	-
	面 材	型板ガラス	4.0

⑤ 部 品 仕 様

部 品 名	材 質	表 面 処 理 ・ 色
ボ ル ト	冷間圧造用炭素鋼線材 (SWRCH 10R相当)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8 (三価)+ZECコート
ネ ジ 板	一般構造用圧延鋼材 (SS400)	
シャッターレールカバー	ポリエチレン押出し材	黒
ボルトキャップ	AES樹脂またはASA樹脂	フ ラ ン ネ ル グ レ ー

⑥ 表面処理及び塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- (2) 塗料は高耐候粉体塗料ポリエステル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- (3) 膜厚および塗装色は下表に示す通りです。
- (4) シャッターの塗装色は、クールシルバーです。

塗 装 部 品	膜 厚		塗装色 (マンセル番号)
	屋 外 面	屋 内 面	
土 台 枠	40 μ m以上	40 μ m以上	フ ラ ン ネ ル グ レ ー (N3.3 半艶)
柱 前 左 右 ・ 柱 前 中	〃	〃	
柱 中 左 右	〃	〃	
柱 後 左 右 ・ 柱 後 中	〃	〃	
豪雪柱 {豪雪型のみ}	〃	〃	
桁 前 ・ 桁 後	〃	〃	
梁 左 右	〃	〃	
梁 中	〃	〃	
母 屋 中 央	-	〃	
母 屋 中	-	〃	ミ ス ト グ レ ー (N7)
屋 根 パ ネ ル	〃	〃	
壁 パ ネ ル	〃	〃	フ ラ ン ネ ル グ レ ー (N3.3 半艶)
妻 板 左 右	〃	〃	
鼻 隠 し 前 後	〃	〃	

⑦ 耐久性

◎塗装面

	項 目	試験内容	試験規格
(1)	耐 食 性	5%塩水を噴霧する耐塩水噴霧性試験に500時間耐えること。	JIS K 5600-7-1
(2)	耐 塩 水 性	3%塩水に浸す浸せき法による耐液体性試験に96時間耐えること。	JIS K 5600-6-1
(3)	耐 衝 撃 性	500mmの高さから500gのおもりを落とすデュポン式による耐おもり落下性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-3
(4)	鉛 筆 硬 度	硬度Hの鉛筆法による引っかかり硬度試験に耐えること。	JIS K 5600-5-4
(5)	付 着 性	1mm間隔のクロスカット法による付着性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-6
(6)	耐 候 性	サイクルAのキセノンランプ法による促進耐候性試験に360時間耐えること。	JIS K 5600-7-7

◎開口部の可動

	項 目	試験内容	試験規格
(1)	開閉繰返し耐久性 (シャッター)	シャッターは、開閉繰返し試験に耐えること。	JIS A 4704
(2)	開閉繰返し耐久性 (引戸、開き戸)	引戸、開き戸は、開閉繰返し試験に耐えること。	JIS A 6603

⑧ 不燃認定番号

塗装鋼板はすべて不燃材料です。

部 材	認定番号
シャッター(スラット)	NM-8697
結 露 軽 減 材 付 屋根パネル(オプション)	NM-5674
そ の 他 塗 装 部 材	NM-4113-3およびNM-5380-2